

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	狛江市児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2025年 11月 4日		～ 2025年11月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2025年 11月 4日		～ 2025年11月21日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4	(回答数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	色々な立場の専門家が業務に携わっている。	それぞれの立場（心理士、児童発達支援管理責任者等）が連携し、支援について様々な視点から見立てていくことができる。	関わる職種をさらに広げ、多角的な視点での支援を行えるように検討を重ねていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用する側に対しての情報発信が足りていない。	サービス内容が広く知れ渡っていない。	センターに来所する利用者にサービス内容を具体的に説明していく。パンフレット等を今後も活用していくようにする。
2	職員間での情報共有、連携がとりにくい。	業務に携わる職員の勤務時間・曜日が揃っていないため、時間を確保することが難しい現状がある。	訪問する職員の職種を広げていき、常勤の職員を通じて情報を集約していく。

事業所名 狛江市児童発達支援センター

公表日 2026年 3月 23日

利用児童数

5

回収数

2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1			1		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2					
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2						
非常時	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1			1		

等 の 対 応	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1			1	
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2				
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2				
	28	事業所の支援に満足していますか。	2				毎回丁寧に共感しながら話を聞いていただき、また子どもの成長と一緒に喜んでくださる姿勢が本当にありがたいです。保育園での支援についても助言いただいたことで、園からも更にきめやかな対応・支援をしていただくことができ、子どもが力を発揮する環境を整えていただけているので、ご相談して本当に良かったと思っています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			2026年 3月 23日	
狛江市児童発達支援センター		利用児童数			4 回収数 4	
チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	1		同じ先生が定期的に来園して頂ける事で、施設側も先生に相談しやすくなっています。 施設の現状では建物等の物質的環境から取り入れることに困難な部分も多いと感じました。 私たちの環境を理解してくたさき、その中で実践できそうなことを提案してくださき取り入れやすいです。	訪問先の環境等を理解し、具体的な提案ができるよう所内でも相談していきまき。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	1		保育所の事も理解した支援の知識及び技術的な指導があると良いです。 私たきでは、無知な部分をフォローしていただいているので、助けていただいている。	訪問支援員は前もって保育園（保育所）の情報を調べてから訪問する等事前準備に努めていきまき。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1		こちらが、保護者にお話しにくい事なども間に立ってくださき、情報共有がしやすくなり、助かっています。 求めている質問の回答でないことがあった。 どんな質問に対してもお答えくださき助かきまき。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	1		園と家庭の掛け渡しという面では有効であったと感じまき。 公立と私立の時間の差を疑問に思う。園の時間に合わせた訪問ができるとありがたい。 困りごとなど、かなり相談させていただいている。	公立と私立の差はなく、訪問時間は一律ですが、時間帯は訪問先に合わせて相談していきまき。説明を丁寧に行い、質問に答えていきまき。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	3	1		保護者へ伝えるタイミングを見ているのはわかるが、事業所の動きが遅いと感じることが度々あった。 大変満足しておりまき。しっかりと支援していただいているので困りごとがあっても心強くと大変頼りにさせていただいている。	事前に計画を組み立てて行っていますが、今後も訪問支援員からの報告とセンターでの検討について迅速に対応するよう努めていきまき。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
求められたことに応えられない事が多く、巡回相談ではつくづく保育所の限界を感じました。				巡回相談と保育所等訪問では事業が異なります。保育所等訪問支援の理解を深めていただけるように取り組むと同時に、訪問先が何を求めているのかを把握できるように努めていきまき。		

事業所名		柏江市児童発達支援センター		公表日 2026年3月16日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	2	予定表や視覚支援のカードなどは実物や写真 で共有した。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3	年長さんの面談時に必要時だけで親担子担の2 名体制にできるとよい。	年長児の面談時、親子同席の場合は、面談 時、子ども担当の職員をあらかじめ配置でき るようにしていく。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	2	3	訪問に行く職員の勤務曜日が異なるので、少 数で話し合っていることがいいものか、また 全体の業務内容や所要時間が把握しにくい。	この事業に関わる職員とのケース会議等を一 緒に行う、もしくは共有することで全体が把 握できるようにしていく。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を 設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	結果のフィードバックをまとめている。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務 改善につなげているか。	3	2	関わる職員の人数が少なく、曜日も異なる。	保育所等訪問支援自体の利用人数が少ないで すが、関わる職員全員と業務内容を確認する 場を設けられるよう取り組む。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげて いるか。	3	2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内 等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	4		研修案内の周知をするよう努める。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保 護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支 援計画を作成しているか。	4	1		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責 任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下 で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者 等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	初回の訪問時に先生方のニーズを聞き取りし ている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	5	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いた フォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むイン フォーマルなアセスメントを使用する等により確認している か。	4	1	そのツールが決まっていない。	アセスメントの方法を検討する。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの 「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な 支援内容が設定されているか。	5	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を 行っているか。	2	2	当日事前の支援内容の共有が十分でないこと がある。	訪問前に訪問員と児童発達支援管理責任者で 確認をする。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊 重して支援を行っているか。	5	0		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	外部の場合は開かれていないと思う。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	5		研修の案内については朝礼・昼礼を活用し周知する。指導日が限定されているため、一律に研修参加を保障することは難しいが、内容によってなるべく希望に添えるようにする。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	4		会議内容を周知する。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	1	事業の仕組みを共有しきれていない部分があった。	訪問施設への事業の説明や訪問支援の目的等について丁寧に説明を行い、訪問先への理解に努める。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	4		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	4		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0		

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2	訪問のヒヤリハット事例は出ていないと思います。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		